一般競争入札公告

建設工事の一般競争入札について、次のとおり公告する。

令和7年10月22日

公益財団法人環境科学技術研究所 総務部長 佐々木 昭吉 山浦

1. 競争に付する事項

- 1)件 名:本館 クリーンルーム等エアコン更新
- 2) 仕様等: 仕様書のとおり

2. 入札方法

- 1) 入札当日参加者名簿に会社名、出席者名(代理可)を必ず記入すること。
- 2) 入札書は原則として封書にて提出すること。
- 3) 入札する額は、作業に要する費用の総額とする。
- 4) 落札決定に当っては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額とする)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。
- 5) 入札は当研究所の予定価格に達するまで3回を限度として行う。1回目に提出する書類は入札書及び 見積書とし、以降2、3回目については入札書のみとする。
- 6) 2 回目の入札に付し落札者がいない場合において、1 者を除いて他の入札者がすべて辞退した場合又は1者を除いて他に有効な入札を行った者がいない場合は、以後の入札は行わずに、その1者との随意契約により契約を締結する。
- 7) 3回目の入札に付し落札者がいない場合は、最低入札価格提示者と随意契約により契約を締結する。
- 8) 第1回目のみの入札書を郵送(書留扱いに限る)により提出することができる。この場合は令和7年 11月12日(水)17時までに総務部総務課契約係に到着することを要し、封皮には「令和7年11月13日(木)執行 本館 クリーンルーム等エアコン更新入札書」と明記すること。(入札書及び見積書に記載する日付は開札日とすること。また、封筒には質問書の原本も同封すること。)

3. 入札に参加する者に必要な資格

- 1) 入札に参加を希望する者は、以下のいずれかの参加資格を有することを証明する書類を令和7年11月7日(金)17時までに提出すること。なお、当該参加資格を申請中の場合は、申請中であることを証明する書類を提出することとし、入札の日時までに参加資格を有することを証明する書類を提出すること。
 - (1) 当研究所の競争参加資格「建設工事(管工事業)」又は「建設工事(機械器具設置工事業)」の認定を受けた者。
 - (2) 国又は自治体の行政機関において前号に相当する競争参加資格の認定を受けた者。
- 2) 入札に参加を希望する者は、本入札の公告日から開札の時までの間に、国又は自治体の行政機関において指名停止の措置を受けていないこと。

4. 交付期間

交付の日から令和7年11月5日(水) 17時まで

5. 入札・開札の日時及び場所

令和7年11月13日(木) 14時30分 公益財団法人環境科学技術研究所 本館1Fセミナー室 上記日時に遅れたときは、入札に参加することができない。

6. 契約条項及び仕様書を示す場所

〒039-3212

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字家ノ前1番7 公益財団法人環境科学技術研究所 総務部総務課契約係 山本 良亜樹 (工事請負契約条項及び仕様書等を配付します)

7. その他

別紙のとおり

補 足 説 明 事 項

- 契約書作成の要否 不要
- 2) 入札の無効
 - (1) 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - (2) その他入札条件に違反した入札
- 3) 契約手続きについて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- 4) 入札者に求められた義務

入札者が作成した書類等は当研究所において審査し、採用し得ると判断した場合の 入札書のみを入札の対象とする。また、提出した資料について説明を求められた時は、 これに応じなければならない。

5) 落札者の決定方法

本仕様書を満足できると判断した場合の入札書のうち、予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きによる抽選により落札者を決定する。 入札は、契約の申込として取り扱う。

- 6) 入札保証金及び契約保証金 免除する
- 7) 支払条件 検査払い
- 8) 必要書類

入札には以下の書類を持参すること。

- (1) 入札書:3枚
- (2) 見積書:公益財団法人環境科学技術研究所 佐々木 昭吉 宛 (入札書に記載する金額の内訳を記載すること。)
- (3) 見積書用紙:複数枚

(「(2) 見積書」の中で、値引き額及び値引き後合計額が記載されていないもの。 随意契約時に金額を記入のうえ提出すること。)

- (4) 質問書:原本
- (5) 委任状、その他これに準ずる書類:代理人(随意契約に関する権限も有すること)をもって入札する場合に提出すること。
- 9) 現場説明

無し

- 10) 質問書
 - (1) 提出期限: 令和7年11月7日(金)12時まで

入札に参加を希望する者は、質問の有無に関わらず、電子メールにて質問書を提出すること。

- (2) 回 答: 令和7年11月11日(火)13時~17時 質問があった場合、上述の時間内に電子メールにて回答する。なお、回 答は、入札に参加を希望する者全てに一斉送信する。
- (3) 質問書の提出先

総務部総務課契約係 山本 良亜樹 E-Mail ies_keiyaku@ies.or.jp T E L 0175-71-1215 (直通)

- 11) その他
 - (1) 入札申込者心得書のとおり。
 - (2) 契約名称、契約締結日、契約相手の商号又は名称・住所、契約金額を当研究所ホームページに掲載する場合がある。

入 札 書

件 名:本館 クリーンルーム等エアコン更新

金額:	円
消費税:	円
合 計:	円

上記金額により契約条項を承認のうえ入札いたします。

令和 年 月 日

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部長 佐々木 昭吉 殿

住 所

会社名

代表者 印

代理人

質 問 書

公益財団法人環境科学技術研究所 総務部長 佐々木 昭吉 殿

印

入札件名:本館 クリーンルーム等エアコン更新

【質問事項】

.

委 任 状

公益財団法人環境科学技術研究所 総務部長 佐々木 昭吉 殿

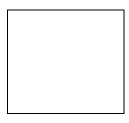
印

私は、下記の者を代理人と定め、次の権限を委任いたします。

受 任 者 住所 所属 氏名

委任事項 以下の入札並びに見積に関する一切の事項 ・本館 クリーンルーム等エアコン更新

受任者使用印鑑



令和7年度

本館 クリーンルーム等エアコン更新

仕様書

公益財団法人 環境科学技術研究所

1. 概要·目的

本仕様書は、公益財団法人環境科学技術研究所(以下「当研究所」という。)本館 クリーンルーム等エアコン更新に関するものである。

クリーンルーム等エアコンは、ICP-MS、高分解能型 ICP-MS 等の精密測定器 において環境試料等分析業務を実施している本館 3 階クリーンルーム 1 及びその測定試料等の保管、分別等準備作業を行う 2 階研究員居室のエアコン設備である。 クリーンルーム 1 では 3 台のエアコンで空調を行っているが、2 台が故障しているまた、2 階研究員居室は 2 台で空調を行っているものの今年 1 台が故障している。 排熱ができず測定器を稼働できない事態が度々発生している。

このままでは進行中の実験にも重大な影響を与え、受託業務の遂行に支障をきたすことから、早急に設備の性能を回復させるため早急に更新することとしたい。

2. 作業範囲

- (1) 本館クリーンルーム 1 エアコン更新
 - ① 既設の機器・附属配管等の撤去
 - ア 冷媒の回収
 - イ 附属配管の撤去(冷媒配管等)
 - ウ 室内機、室外機
 - ② 新設機器の設置

ア クリーンルーム空調設備空冷式チラーユニット据付 (フィルタユニット、加湿器、ヒーター、架台は再利用すること。)

a エアコン ダイキン工業製:1基(相当品可)

室内機 FHMP80FB 室外機 RZRP80BYVE

冷房能力: 7.1kW

室外機仕様:耐塩害仕様

電源: 三相 200V

冷媒: R32

付属品:防雪フード (KPS5JA50LS、KPS5JA80BS、KPS034AA43S) 1式、

別売リモコン (BRC1G4) 1式

③電気・制御回路の附設

ア 電源配線の切換(電源ケーブルは再利用すること。)

- イ 制御回路の新設機器用改造
- ④試運転·調整

ア 更新対象外で同室にあるエアコンを含めた調整

- (2)研究員居室エアコン更新
 - ① 既設の機器・附属配管等の撤去
 - ア 冷媒の回収
 - イ 附属配管の撤去(冷媒配管等)
 - ウ 室内機、室外機
 - ② 新設機器の設置

ア クリーンルーム空調設備エアコン据付

a エアコン ダイキン工業製:1基(相当品可)

室内機 F806ATDP-W 室外機 R806ADPE

冷房能力:8kW

室外機仕様:耐塩害仕様

電源: 単相 200V

冷媒: R32

付属品:防雪フード (R806ADPE 用) 一式、架台 (C-RZ J-LL2、C-WZ J-LLH)

各1基

3. 作業内容

(1)作業日

作業日については、当研究所と協議の上、決定するものとする。

(2)作業内容

ア 本作業については、当研究所の了解を得た後に作業を開始するものとする。 イ 試運転・調整後、不具合がないことをもって作業完了とする。

4. 作業場所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字家ノ前1番7 公益財団法人 環境科学技術研究所 本館クリーンルーム1、研究員居室及び本館屋上

5. 作業期間

契約締結日 ~ 令和8年3月6日

6. 提出書類

・作業工程表契約後速やかに1部・作業責任者届契約後速やかに1部・作業報告書作業終了後速やかに1部・その他当研究所が必要とする書類必要部数随時

7. 検収

本仕様書の定めるところに従い作業が確実に実施されたことの確認及び提出書類の確認をもって検収とする。

8. 特記事項

- (1)受注者は、地震、落雷、火事、停電等の災害発生時(緊急時)には安全確保に協力するものとする。
- (2)受注者は、業務上知り得た情報を当研究所の許可なく第三者に提供してはならない。
- (3) 受注者は、作業者に規律を守らせ、明朗闊達に作業に当たらせるものとする。
- (4)受注者は、作業者について労働基準法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、 その他法令上の責任及び作業者の健康・安全、規律・秩序及び風紀の維持に関する すべての責任を負うものとする。
- (5)受注者の作業者が業務遂行中に被った災害については、当研究所の原因により生じ た災害を除き、当研究所は責任を負わないものとする。
- (6)受注者は、作業の実施にあたって作業の遂行方法・安全確保等に関する事項について当研究所と協議するとともに、作業時等において異常や不具合を認めた場合は、 直ちに報告した上で応急処置等を実施するものとする。

- (7)本作業に係る必要な部品、試験等については、全て受注者が用意・負担するものとする。
- (8) 本館クリーンルーム空調設備については、クリーンルーム天井裏に高さに制限(天井裏高さ1,950mm) があることから設備整備に必要な空間を十分考慮すること。
- (9) 屋外に設置する設備等は寒冷地であることを考慮すること。
- (10) 火気等取り扱いする場合(溶接を含む)は、当研究所指定の火気使用許可申請書を提出し、許可後に注意して取り扱うものとする。
- (11) 撤去した既設機器等については、当研究所指定の場所に移動させること。
- (12) 工事において既存建物、既存機器類に損傷を与える恐れのある部位についての養生は適宜行うこと

9. その他

- ・別添の機能を満たすものについては相当品可とする。
- ・業務遂行に必要で本仕様書に定めのない事項は、当研究所と受注者間で協議の上、 行うものとする。

以上

相当機種機能選定

(1)本館クリーンルーム1エアコン

選定項目

- ・冷房能力 7.1kW 以上であること
- ・室外機仕様 耐塩害仕様であること
- 電源 三相 200V であること
- ・冷媒 代替フロン HFC、ノンフロンまたは新冷媒であること(R32 等オゾン破壊係数及び地球温暖化係数ができるだけ低い冷媒が望ましい)
- ・防雪フード及びリモコン (壁付け) を設置すること

(2)研究員居室エアコン

選定項目

- ・冷房能力 8.0kW 以上であること
- ・室外機仕様 耐塩害仕様であること
- 電源は単相 200V であること
- ・冷媒 代替フロン HFC、ノンフロンまたは新冷媒であること(R32 等オゾン破壊係数及び地球温暖化係数ができるだけ低い冷媒が望ましい)
- ・防雪フード及び架台を設置すること